

観古考新

岡谷市史編さん室だより『観古考新』No.36

2026(令和8)年1月

岡谷市教育委員会生涯学習課

岡谷市史編さん室 編集・発行

岡谷市中央町1-11-1 イルフプラザ3F

TEL 0266-78-8455



WEB はこちら

観古考新：古い事柄を顧みて、新しい問題を考察すること

～岡谷の歴史を深く思い、岡谷の今を重ね、岡谷の未来が拓けるような新しい市史をめざして～

調査レポート「諏訪湖②・教育活動や湖周の利活用」

【教育活動】諏訪湖を次の世代に引き継ぐ教育活動のいくつかを紹介します

2025年(令和7年) 7月12日(土) 第276号

7

12

(土)

7</



諏訪湖環境研究センターの取組

長野県諏訪湖環境研究センターは令和7年10月5日、施設公開を行いました。調査船に乗って諏訪湖を調べる体験会や、普段は入ることができない試験研究室の見学ツアーなどを行い、地域内外から大勢の人人が来場しました。

（R7.10.6 長野日報1面 部分）



諏訪湖環境研究センターHP

【湖周の利活用】 「諏訪湖水辺整備基本計画」による整備

長野県は「新たな諏訪湖の風景・自然そして文化を育む湖畔づくり」を基本理念とした「諏訪湖の水辺整備マスターplan」を 平成6年度に策定しました。このプランでは、「昭和30年代の諏訪湖の原風景」を参考とし、治水、親水、レクリエーション、景観、自然環境の観点から湖畔を8つのゾーンに区域分けをして、整備の方針を位置付けています(下図)。現在は、このマスターplanを引き継いだ水辺整備基本計画により整備等が進められています。 （出典：「諏訪湖創生ビジョン」2023.3 長野県諏訪地域振興局）



Cゾーン

広々とした湖の風景を満喫する湖畔



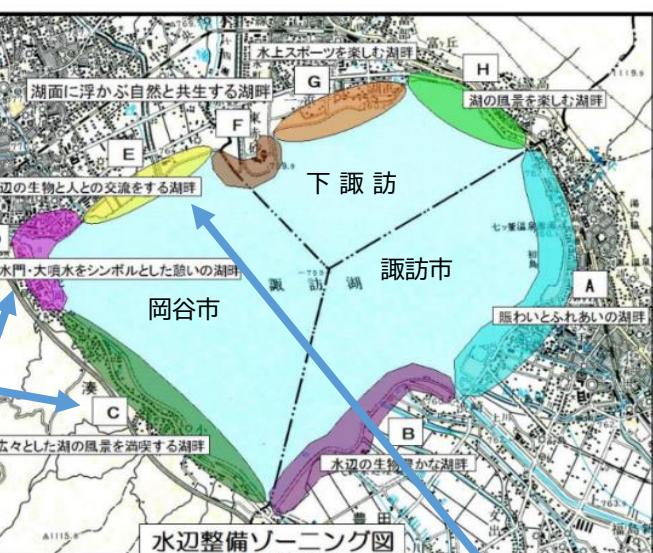
サイクリングロードとベンチ 写真：R7市史編さん室撮影

Dゾーン

釜口水門・大噴水をシンボルとした憩いの湖畔



湖畔公園 写真：R7市史編さん室撮影



（「諏訪湖創生ビジョン」 p. 13 に市史編さん室加筆）

Eゾーン

水辺の生物と人との交流をする湖



コハクチョウ 写真：R4岡谷市商業観光課撮影（対岸は諏訪市）

ご愛読ありがとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。 （担当：市史編さん室専門職員 櫻井洋）